

整形外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 高齢者の脊椎骨折の再建・治療法の標準化に関する研究

[研究機関] 北海道大学病院整形外科

[研究責任者] 伊東 学（北海道大学大学院医学研究科脊整形外科・准教授）

[研究の目的]

日本は世界に類を見ないスピードで超高齢化社会へ突入しています。高齢者に頻発する骨粗鬆症性脊椎骨折は、高齢者の生活の質を低下させるだけでなく、わが国の高齢者医療費高騰の一因となっています。わが国における骨粗鬆症性椎体骨折に対する脊柱再建術の選択は、現在のところ低侵襲の治療から侵襲度の高い手術まで多彩な手術治療が各医療機関で行われておりますが、治療に対する指針などは十分ではありません。

そこで本研究では、国内で施行されている骨粗鬆症性脊椎骨折に対する手術患者の手術治療内容、合併症発生状況、術後生活レベルの改善状況を調査し、本疾患に対する手術治療の標準化ならびにガイドラインの策定を目的としています。この全国調査の一環として北海道大学病院における該当する手術症例を後ろ向きに調査研究いたします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成 17 年 1 月から平成 18 年 12 月末までに、北海道大学病院整形外科に入院し手術治療を行った患者さん。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、脊椎骨折部位、手術内容、周術期合併症、神経障害の有無、入院期間、退院時歩行能力、退院後生活場所。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院整形外科 担当責任医師 伊東 学

電話 011-706-5934 FAX 011-706-6054